

# 製品安全データシート

自社識別コード:	Radiometer-JPSDS M1 026-5.0	ページ数	1/6
改訂:	2022-12-19	初版:	2011-07-31
製造所識別コード	Radiometer SDS M1 026-6.0		JPSDS_026-5.0

## 1 化学品及び会社情報

### 製品の識別名

製品名: 【ABL800 シリーズ用】  
942-064 D799 pO2 電極用メンブランボックス(アクセサリキット) 4 個入

容器サイズ: 0.6mL / 1 個

### 本物質または混合物に関連して特定されている用途、および望ましくない使用法

用途: 血液ガス分析装置に使用する電極用の電解液

### 本安全データシートの提供者に関する情報

提供者: 販売元:  
ラジオメーター株式会社  
〒140-0001 東京都品川区北品川 4-7-35  
電話: 03-4331-3500  
FAX: 03-4331-3541

製造元:  
ラジオメーターメディカル社 (Radiometer Medical ApS)  
Aakandevej 21 DK-2700 Broenshoej, Denmark  
ホームページ: [www.radiometer.com](http://www.radiometer.com)

### 緊急対応電話番号

緊急電話番号: 電話: 03-6316-1586、担当: 品質保証・薬事規制管理部門

## 2 危険有害性の要約

### 物質または混合物の分類

#### 物理的及び化学的危険有害性:

本製品には関係していない。

#### 人体の健康:

本製品の危険有害性は限定的と見なされる。しかし、本製品は、敏感な者にアレルギー反応を誘発することがある感作性物質を少量含有する。胎児や生殖能力に有害と疑われている物質を微量含む。

#### 環境:

環境における本製品の有害作用性は、限定的とみなされる。

### GHS ラベル要素

化学組織に関する製造者からの情報に照らし、本製品は分類及びラベル表示は義務付けられない。

### 他の危険有害性

PBT/vPvB: 本製品には関係していない。

# 製品安全データシート

自社識別コード:	Radiometer-JPSDS M1 026-5.0	ページ数	2/6
改訂:	2022-12-19	初版:	2011-07-31
製造所識別コード	Radiometer SDS M1 026-6.0		JPSDS_026-5.0

3 組成及び成分情報  
水、塩、添加物から成る。

## 混合物

<u>%:</u>	<u>CAS 番号:</u>	<u>EC 番号:</u>	<u>REACH 規制における 登録番号:</u>	<u>化学名:</u>	<u>危険有害性 ID</u>
5	25322-68-3	500-038-2	-	ポリエチレングリコール	-
0.0025<0.025	7783-90-6	232-033-3	塩化銀	金属腐食性 1:H290 水生環境有害性 短期(急性)1:H400 水生環境有害性 長期(慢性)1:H410	
<0.001	9036-19-5	618-541-1	オクチルフェノール エトキシレート	急性毒性 4:H302 皮膚刺激 2:H315 眼刺激性 1:H318 水生環境有害性 短期(急性)1:H400 水生環境有害性 長期(慢性)1:H410	

## 4 応急措置

### 応急措置の詳細:

吸入:	新鮮な空気の場所に移し、安静を保つ
皮膚への接着:	汚染された衣服を脱がせ、水で皮膚を十分にすすぐ
目への接着:	水で流す。
摂取:	口をすすぎ、大量の水を飲む。

### 急性と遅延性の両方を含む最も重要な症状および影響

症状/影響: 健康に関する影響と症状については 11 項を参照してください。

### 早急に医学的措置や特別な血量を必要とする徴候

医学的措置/治療: 知見なし。

## 5 火災時の措置

### 消火剤:

消火剤: 周辺物質に適切な火災消火剤を使用する。

### 本物質または混合物から発生する特殊な危険有害性

特別な危険有害性: 本製品は不燃性である。

# 製品安全データシート

自社識別コード:	Radiometer-JPSDS M1 026-5.0	ページ数	3/6
改訂:	2022-12-19	初版:	2011-07-31
製造所識別コード	Radiometer SDS M1 026-6.0		JPSDS_026-5.0

---

## 消火人員に対する助言

消火を行う者の保護具: 消火時の呼吸保護の選択: 職場で指定された一般的火災対策に従う。

---

## 6 漏出時の措置

### 個人における暴露防止策、保護具、および応急措置

個人的対策: 皮膚及び目への接触を避ける。

### 環境に関する汚染防止措置

環境対策: 排水溝、水路または地面への放出を避ける。

### 封じ込めおよび浄化の方法と用具

清掃方法: 排出溝に大量に放出してはならず、吸湿剤で除去しなければならない。少量の漏洩物は大量の水で洗い流す。

### 他項の参照

参考資料: 保護措置に関しては 8 項、廃棄物処理に関しては 13 項を参照してください。

---

## 7 取り扱い及び保管上の注意

### 安全な取り扱いのための注意事項

安全な取り扱いに関する勧告:  
本製品は、装置内のヒトの血液に接触するため、取り扱う際は、各施設で定めた感染防止手順に従うこと。  
また、使用後の本製品は感染性があるものとみなすこと。

### 不適合物質を含む安全な保管条件

貯蔵状態: 元の密閉容器内で着露しないように保存すること。

### 具体的な最終用途

具体的な用途: 本製品には関係していない。

---

## 8 ばく露防止及び保護措置

### 管理上のパラメータ

職業性ばく露限界値は指定されていない。

### ばく露防止措置

技術上の措置: 適切な換気を提供する。スプレーミスト/エアゾールの生成を避ける。  
人体の保護: 保護手袋及びゴーグルが推奨される。

---

# 製品安全データシート

自社識別コード:	Radiometer-JPSDS M1 026-5.0	ページ数	4/6
改訂:	2022-12-19	初版:	2011-07-31
製造所識別コード	Radiometer SDS M1 026-6.0		JPSDS_026-5.0
		2022-03-15	

衛生手順: 取扱後は手を洗う。

## 9 物理的及び化学的性質

外観: 無色液体  
臭気: 無臭  
pH: 約 7.8  
沸点: 約 100°C  
比重: 約 1.0  
溶解性: 水に完全に溶解。

その他の情報 特になし。

## 10 安定性及び反応性

### 反応性

反応性: 知見なし。

### 化学的安定性

安定性: 安定。

### 危険有害な反応の可能性

危険有害な反応: 知見なし。

### 避けるべき条件

避けるべき条件/物質: 特記なし。

### 不適合物質

不適合物質: 知見なし。

### 危険有害な分解生成物

危険有害性分解生成物: 加熱により、毒性及び腐食性蒸気/ガスが発生されることがある。

## 11 有害性情報

### 毒物学的影響に関する情報

吸入: 通常の室温では影響なし  
皮膚への接触: 長期接触は、発赤及び刺激を起こすことがある。  
目への接触: 飛沫は刺激を生じることがある。  
摂取: 包装のため、可能性は低い。しかし、摂取は、吐き気、胃痛及び嘔吐を引き起こすことがある。  
具体的影響: 知見なし。

# 製品安全データシート

自社識別コード:	Radiometer-JPSDS M1 026-5.0	ページ数	5/6
改訂:	2022-12-19	初版:	2011-07-31
製造所識別コード	Radiometer SDS M1 026-6.0	2022-03-15	JPSDS_026-5.0

---

## 12 環境影響情報

### 毒性

生態毒性: 本製品の生態毒性はわずかとみなされる。

### 残留性および分解性

分解性: 本製品は生分解するとされる。

### 生体蓄積性

生物濃縮性: 生体内に蓄積しない。

### 土壌中での移動性

可動性: データなし。

### PBT および vPvB 評価の結果

PBT/vPvB: 本製品には関係していない。

### その他の有害影響

他の有害性影響: 知見なし。

---

## 13 廃棄上の注意

### 廃棄物の処理方法

本製品の容器及び残留物は、産業廃棄物として処理すること。

注意: 本製品は、装置内のヒトの血液に接触するため、取り扱う際は、各施設で定めた感染防止手順に従うこと。

また、使用後の本製品は感染性があるものとみなすこと。

### 使用後の製品

電極から取り外した後の本製品(メムラン)は、感染性廃棄物として処理すること。

---

## 14 輸送上の注意

本製品は、危険物輸送に関する国際規制(IMDG、IATA、ADR/RID)で網羅されていない。

### 危険物輸送に関する国際規制

国連番号: 本製品には関係していない。

国連正式輸送品目名: 本製品には関係していない。

輸送危険物分類: 本製品には関係していない。

包装等級: 本製品には関係していない。

環境への危険有害性: 本製品には関係していない。

ユーザーに対する特別な注意事項: 本製品には関係していない。

### マルポール条約 73/78 の付属書 II および IBC コードに準拠するバルク輸送

バルク輸送: 本製品には関係していない。

---

# 製品安全データシート

自社識別コード:	Radiometer-JPSDS M1 026-5.0	ページ数	6/6
改訂:	2022-12-19	初版:	2011-07-31
製造所識別コード	Radiometer SDS M1 026-6.0	2022-03-15	JPSDS_026-5.0

---

## 15 適用法令

### 本物質または混合物に固有の安全、健康、環境関連規則/法規

#### <国内法>

##### 化学物質排出把握管理促進法

(PRTR 制度):	該当しない
労働安全衛生法:	該当しない
毒物及び劇物取締法:	該当しない
火薬類取締法:	該当しない
高圧ガス保安法:	該当しない
消防法:	該当しない
化審法:	特定化学物質・監視化学物質に該当しない
船舶安全法:	該当しない
航空法:	該当しない
港則法:	該当しない
食品衛生法:	該当しない
水質汚濁防止法 :	該当しない
土壤汚染対策法 :	該当しない

#### <国内規格>

JIS Z 7253:2019 GHS に基づく化学品の有害性情報の伝達方法 - ラベル、作業場内の表示及び安全データシート(SDS)

### 化学物質安全性評価

CSA ステータス: 本製品には関係していない。

---

## 16 その他の情報

### <危険や有害性に関する注意書き>

H290	飲み込むと有毒。
H302	飲み込むと有害
H315	重篤な皮膚の薬傷・目の損傷。
H317	アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ。
H318	重篤な眼の損傷
H400	水生生物に強い毒性。
H410	長期継続的影響によって水生生物に非常に強い毒性
H412	長期持続的影響を伴い、水生生物に有害